

消費者トラブル注意報

簡単に高額収入を得られるという副業や投資のもうけ話に注意!

☎ 総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

町の消費生活相談窓口、「『ネット上で簡単にできるお仕事で高額収入が得られる』と誘われて契約したが、全く収入にならない」など副業に関連する相談が増加しています。

相談事例

- 安価な情報商材を購入し、さらに高額な契約を勧められたが、約束のサポートが無い。
- SNSをきっかけに情報商材を購入したが、内容が説明と異なるうえにもうからない。
- 求人サイトで「在宅で稼げる。返金保証」とあり、契約したが、稼げず返金も拒否された。



消費者へのアドバイス

1. 情報商材は契約前に中身を確認することができない。怪しいと思ったら連絡しない。

2. 高額な契約を勧誘されたり、話が違と思ったら、きっぱりと契約を断る。
3. クレジットカードでの高額決済や借金をしてまで契約しない。
4. 不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活相談窓口にご相談する。



相談はこちら

- ◆相談窓口 毎週(月) 午前10時～午後4時 ※初除きます
- ◆相談方法 原則電話相談のみ ☎(232)2112 (注)総合政策課で受けた後、相談員に繋がります。(月)以外でも大津町と西原村で相談できます。

開設曜日	月・木	火・金	水
場所	菊陽町	大津町	西原村
問い合わせ	☎(232)2112	☎(285)5006	☎(279)3112

6月は食育月間です

健康のために自分の食事を振り返ってみませんか

☎ 健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

食育とは

食育とは、さまざまな経験を通して、食に関する知識と、バランスの良い食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践する力を育むことです。



食べることは生涯に渡って続く基本的な営みです。普段食べている食事を振り返ってみることが始めましょう。

朝食は一日のはじめの大事なスイッチ

脳のエネルギー源はブドウ糖です。朝起きたときに頭がボーッとするのは、寝ている間にブドウ糖が使われ、足りなくなるためです。朝食を食べないと、午前中、体は動いても頭はボンヤリします。脳のエネルギー源のブドウ糖を朝食でしっかり補給し、脳と体をしっかり起こしましょう。

ご飯などの主食にはブドウ糖が多く含まれているので、朝から勉強や仕事に集中できます。

朝食で体にやる気スイッチを入れてみませんか。



◆各地で生育域を広げています
このオオキンケイギクは鮮やかな黄橙色をしており、以前は道路などの法面緑化に使用されたり、ポット苗として生産・流通していました。しかし、いったん繁茂すると在来の野草の生育場所を奪い周囲の環境を一変させてしまうため、平成18年に特定外来生物に指定されました。栽培や譲渡、生きたまま移動させる、保管するなどの行為が禁止されています。

日本の生態系に悪影響を及ぼします
特定外来生物「オオキンケイギク」を駆除しましょう
北米産のオオキンケイギクは、道端や河原などで5月～7月頃に黄橙色(黄色と橙色の中間色)のコスモスに似た鮮やかな花を咲かせます。日本の生態系に悪影響を及ぼします。

☎ 環境生活課 環境係 ☎(232)2114



黄橙色をしており、花の大きさは5～7cm程度。花びらの先はギザギザしています。背丈は約30～70cmです。

にさらすなど枯死させ、ビニール袋などに密閉して燃えるごみとして処分してください。
除草剤の使用が可能な場所であれば、除草剤による駆除も有効です。オオキンケイギクを繁茂させないためには、種子が付く夏前に除去することが望まれます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

飼い猫の適正な飼育をお願いします

☎ 環境生活課 環境係 ☎(232)2114



◆猫の放し飼いはやめましょう

近頃、猫の放し飼いや野良猫への餌やりに対する相談が多く寄せられています。

猫には繋いで飼育することを定めた法規定がないため、「放し飼いが当然」という風潮が見受けられます。しかし、一方で、動物全般を対象に次のように定めています。

- 人に迷惑をかけないこと
- 脱走しないように、必要な対策をとること
- みだりに繁殖しないよう、適正な対策をとること
- いずれも努力義務ではありますが、他人に迷惑をかける行為は禁物です。生き物を飼うという自覚と責任を持ち、次のことに注意してください。
- 自宅敷地内でふん尿をするようしつける(トイレを設ける等)
- 首輪をつけて、野良猫との区別をする
- できる限り室内で飼う
- 飼い猫がふん尿やゴミの散らかし、車に傷をつ

けたことなどを知ったときは、すぐに責任をもって対応する

- 管理できない猫を増やさないためにも、必要に応じて避妊・去勢手術を行う

◆室内飼育のメリットとは?

- 猫を室内で飼育することには、次のような利点もあります。
- 交通事故や虐待などの被害にあう可能性が減る
- 感染症にかかる可能性が減る
- 近隣トラブルが少なくなる

◆野良猫への餌やりについて

飼い主のいない野良猫に、飼育するつもりなく、無責任に餌を与えてしまうと、繁殖し、交通事故にあうなど最終的には不幸な思いをする猫が増えてしまいます。また、餌をもらった猫があたりに住み着き、ふん尿や家財への被害などを原因とした近隣トラブルに発展する可能性もあります。野良猫への無責任な餌やりはやめてください。